



動物園からの手紙

431通目

59回目の開園です



4月から旭山動物園の園長となりました中田です。重責ではありますが、30年間の飼育人生で動物たちが教えてくれた命の強さや尊さを胸に、職員一同力を合わせて歩んでまいります。どうぞよろしくお祈りいたします。

さて、この手紙を書いているのは冬期開園終了間近の4月上旬です。3/15に生まれたゴマファザラシの赤ちゃんは半分白い産毛、半分ゴマ模様となりお母さんからの特濃な母乳を飲み丸々と成育しています。これまで旭山動物園でのアザラシは育児放棄によりやむなく人工保育に切り替えることが多くバックヤードでの飼育管理でした。また3月下旬の出産が通例で一番愛らしい産毛の時に冬期閉園となるため、皆さんにアザラシの育児姿を見せられていませんでした。でも今回は久しぶりにお母さんが育てる自然哺育。また予定より10日ほど早い出産となり、2~3週間しかないアザラシの子育て期間を長くお見せできて良かったなと思っています。この手紙が届く頃には全身ゴマ模様で独り立ちしている「ちびゴマ」になっていることでしょう。お楽しみに！

お楽しみといえばもう2つ。夏期開園からマヌルネ

コ舎がリニューアルオープンしました。これまでの放飼場の横の斜面を利用し、岩棚や芝生エリア、冬には雪が積もりマヌルネコの魅力がより伝わる施設となります。どんな動きをしてくれるか？今から楽しみです。

また園内に子供たちが

遊べる遊具施設を2か所設置しました。1つはインクルーシブ遊具で、障害の有無、年齢、性別に関わらず全ての子供たちが一緒に遊べる「みんなの



ゴマファザラシの赤ちゃん (3/26撮影)

広場」、もう1つは動物の能力を体感できるコンセプト遊具「わくわく広場」です。「ヤギってこんなところを歩くんだ」とか「オランウータンってこんな感じで渡ってるんだね」と動物の気持ちになって動物のすごさや能力を感じてくれたらうれしいです。

これからも動物たちがより輝き、子供たちの笑顔が弾ける、そんな動物園でありたいと思います。

旭山ピックアップ

Asahiya Zoo pickup



旭山動物園季刊誌

『モユク☆カムイ』

『モユク☆カムイ』は、飼育担当が編集する動物園ニュースです。ビジュアルインフォメーション、動物図書館、こども牧場で配布しています。ぜひ、動物園にお越しの際は、手に取ってご覧いただければと思います。HPではバックナンバーも閲覧できます。



動物園をもっと楽しむ

動物園では他にもイベントいろいろ！園内イベントの詳細は決まり次第、同園HPに掲載



夏期開園日・時間

夏期開園期間・時間

10/15(木)まで = 9:30~17:15

10/16(金)~11/3(火)

= 9:30~16:30

※いずれも入園は16:00まで。期間中は無休。



【詳細】旭山動物園 (東旭川町倉沼 ☎36・1104)